

 国土の繁栄と平和をまもろう

本会は自衛隊員の激励及び慰問、退職隊員の就職協力等を行うと共に自衛隊の諸行事に協力し隊員との親睦を図り、防衛思想の普及並びに隊員の健全な育成発展に協力するを目的とする。



第209号

令和2年1月1日

発行所

大阪防衛協会

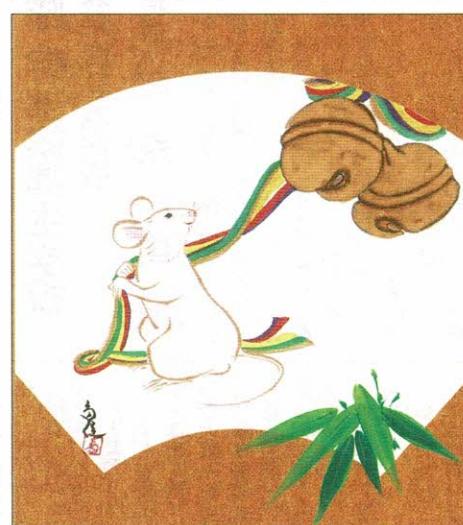
(〒541-0041) 大阪市中央区北浜4丁目
2番13号 淀屋橋今西ビル4F
TEL 06-6202-8284発行人 井上礼之
編集責任者 蛭原康治
印刷所 (株)DNPメディアサポート

(ダイキン工業株取締役会長)



新年おめでとうございます

大阪防衛協会 会長 井上礼之



寺岡多佳画伯（賛助会員）からのメッセージ

「庚子歳 十二支の1番目にあたる子歳は新しい命が萌し 子孫繁栄の歳とされています。皆様方が子の福徳にあざかり、隆盛繁栄の佳き歳廻りとなりますことをお祈り申し上げます。」

皆様ご承知のとおり、我が国は、安全保障上最も重要な地域の中に存在し、周辺の国々の変化に敏感に対応しながら今まで経験したことのない異常気象による自然災害に見舞われることを覚悟しなければならないと思います。

さらに台風・集中豪雨・地震等が日本列島の各地を襲い、特に今まで経験したことのない異常気象による自然災害に見舞われることを覚悟しなければならないと思われます。このような情勢の中で現行憲法の柱の一つに国民主権があ

る」という崇高な使命を全うするため、今後ともあらゆる事態にも速やかに対処できる精強な部隊を鍛成され、國から信頼され、かつ日本が、国際社会の中で果たすべき役割を立派に遂行されることを切に期待しております。

最後になりましたが、本年が自衛隊並びに会員の皆様にとってましてさらなる飛躍の年となることを祈念して新年の挨拶といたします。

事常任監理同局事長兼事

理事常任理事

副会長井上礼之

謹賀新春
大阪防衛協会役員一同

蛇濱倉和山宮松間藤廣萩永中鳥寺津辺田竹高園銭鈴更鶯鴻加加薩衣池関澤今領森津角佐藤村端西木村藤吉吉勇樹勉子弘起夫里司皓吾乃潮也雄一博行善篤介徳季文均一雄子郎人晟郎介二夫雄之

陸・海・空指揮官 年頭の辞



陸上自衛隊 中部方面隊

総監 陸将 野澤 真

新年明けましておめでとうございます。大阪防衛協会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、中部方面隊創隊59周年記念行事の共催、方面隊音楽まつりへの協賛、女性部会による女性自衛官の慰問、青年部会によるOSAKA防衛・防災フェスティバルの主催等、防衛意識の高揚へのご尽力と我々の活動に対する温かい支援を頂きまして、深甚なる感謝と敬意を申し上げます。

本職は、昨年8月に第2師団長より第35代中部方面總監として着任し、早や5ヶ月が経ちました。歴史と伝統を有し、2府19県に及ぶ広大な地域の防衛警備、災害派遣等を担任する中部方面隊の指揮・統率の機会を与えられたことを誇りに思い、全身全霊で職務にまい進しております。

さて、我が国を取り巻く安全保険環境は、北朝鮮がミサイル発射活動を再開させたり、国内では台風15号・19号が甚大な被害を発生させる等、改めて国民の生命・財産及び領土を守る我々自衛隊の重要性が認識されているところです。このようなか、中部方面隊は、昨年、豚コレラ対応に14



陸上自衛隊 第三師団

師団長 陸将 梶原 直樹

明けましておめでとうござります。

協力諸団体の皆様や、大阪防衛協会の皆様には、健やかに令和二年の新春を迎えることができました。昨年は、第三師団の活動にご理解とご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増す一方、各種の自然災害による被害はより深刻なものとなつてきおります。こうした中、師団は、いついかなる任務が与えられてもこれを完遂し得るよう、訓練を重ねつつ、即応態勢を維持しております。

明けましておめでとうござります。

協力諸団体の皆様や、大阪防衛協会の皆様には、健やかに令和二年の新春を迎えることができました。昨年は、第三師団の活動にご理解とご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

明けましておめでとうござります。



海上自衛隊 阪神基地隊司令

一等海佐 寺田 博之

新年あけましておめでとうございます。

大阪防衛協会の皆様におかれましては、令和として初めての新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は防衛省自衛隊、阪神基地隊へ多大なご理解ご協力を賜りましたことを、心より御礼申し上げます。

昨年7月31日に司令の職を拝命してから5ヶ月、大阪湾から紀伊水道にかかる海域の警備を担う重責を感じつゝ勤務しております。特に昨年は、6月末のG20大阪サミット、9

19号による被害に伴い、千葉県、栃木県、福島県等に部隊

や隊員を派遣し、復旧支援や

入浴支援等の活動を実施しま

した。

今年も、いつ発生するかわ

からない災害に際し、被災さ

れた方々のお力になれるよう

てまいります。

年頭に当たり、第3師団がこ

れからも地域や国民の皆様の期

待に応えるべく、果たすべき責

務の完遂に努めてまいります

ことを改めてお約束しますとともに、皆様の変わらぬご支援とご

協力をお願ひいたします。

大阪防衛協会の皆様にとり

ますよう祈念申し上げ、新年の

御礼申し上げます。

我が国を取り巻く安全保障環

境は、周辺国による軍事活動の拡

大化により、より一層厳

しさを増すとともに、近年の技術革新により、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域への軍事利用が拡大され、新たな脅威となつております。

また、国内においては、大型台

風の上陸や異常気象等により頻發する自然災害への対応や、今後、

高い確率での発生が予測される南

風の上陸や異常気象等により頻發

